

当面の日程

短期講座 「古典文学入門」— 今昔物語集の世界 — 7月2日(木)～1月28日(木) 全20回
募集 6月19日(金)まで



平安時代の説話集
「今昔物語集」には、
庶民のエネルギーが
感じられる。

講師 藤井 康治

「ばらづくり講座」 7月2日(木)～2月18日(木) 全10回
募集 6月26日(金)まで

「ボランティア活動入門塾 in 老犬」 7月23日(木)～2月4日(木) 全19回
募集 7月10日(金)まで

特別講座 「太極拳とストレッチ」 7月21日(火) 午前10時 講堂

「水彩画で夏だより」 7月22日(水) 午前10時 1-2教室
募集 7月10日(金)まで

二上りおどり参加 8月13日(木) 夕刻より
募集 7月10日(金)まで



夏休みに屋上防水ネットの張り替え工事

毎年、夏休み期間中に校舎の改修が行われてきているが、今年度は校舎の基本にかかわる工事だ。

○ 工事に至る経緯は

昨年のこと、近所の方から、「老犬の屋上に出来た水溜りが、何日も続いていますよ」との通報をいただいた。慌てて上がってみると、防水ネットの西端が捲れていて、その影響で水溜りが何か所か出来ていた。張り替え工事は数百万円を要することなので、とりあえず応急措置をして、この夏休みの工事となった。

○ 近所の善意のお陰

この度のことは、日頃から老犬の様子をマンションから見ておられる方が、親切に教えてくださったお陰だ。放置していたら大変なことになるところだった。私は、4月の学級委員長研修で、「福山市あつての・市老連あつての・講師あつての・ご近所あつての」そして「学生あつての老犬」だとその仕組みをお話した。ご近所のご理解とご協力なしには、老人大学は運営できない。

○ エアコン使用不可

工事期間中は、次の教室のエアコンは使用不可。3階と2階の1・2・3の計6教室。いずれも室外機が屋上に設置されており、工事中は撤去されるためだ。一部のクラブ活動や短期講座が従来の教室を移動することになるがご辛抱を。
(文責 学長)

老犬生であり続ける幸せを大切に

学長 高橋 和男

入学辞退者が増加傾向

今年度の4月1日時点での入学許可数は、目標の2,700名をほぼ達成した。しかし、6月1日時点での入学辞退者は139人で、その率は5.2%。昨年度が3.8%。一昨年度が2.9%。この3年間は増加している。入学辞退の主な理由は、本人及び家族の健康上の問題だ。

65歳まで働く時代に

全老犬生の中での60歳から64歳までの方の割合が、この5年間に11.6%から7.1%に激減。その要因は、年金給付の開始年齢が、65歳に引き上げられ、60歳を過ぎても働き続ける人が増えたことだと思われる。

長寿者と健康の維持

他方、80歳以上の老犬生の割合は、この5年間に16.0%から19.1%に増え、老犬生の平均年齢も72.1歳から73.6歳に高まった。健康寿命が延びたことを反映している。

しかし、高齢化に伴って罹患率も高くなり、入学辞退率を押し上げたのではないかと。

「元気でなければ老犬生ではない」

先輩が言われたと聞いた言葉だ。全くその通りだ。「健やか」でないとう通学出来ない。「穏やか・和やか」な学園生活を学友と過ごすことが出来ない。

「自覚症状もないのに、医者に手術を！と言われた」と事務室に求められ、涙を浮かべて休学手続きをされた人がおられた。体調不良を理由に多くの欠席届の電話がかかる。



高齢者は健康管理が最優先

一定年齢に達すると体力と免疫力が弱まりやすい。病気が体と心を蝕もうとする。我々は病気と背中合わせの日々を過ごしている。体調を診ながら通学される老犬生も多い。

私が通うスポーツジムで、多くの老犬生にお会いする。毎回お会いする別の先輩は、「ここに通うのが仕事だ」と言われる。

8月4日・5日は健康診査

今年度も保健所と連携して老犬で集団健診を行なう。申し込みは既に配布した今年度の「福山市健康診査のお知らせ」を参照して事務室で。特に大腸・肺・胃・乳の癌検診が格安で受診できる。

早期発見・早期治療をすれば、今や癌は怖くない。特定の病気で通院されている方も、年に1度は、総合健診が必要だ。健康管理に努めて、長く老犬生であり続ける幸せを大切にしていきたい。

学習の場としての校内秩序と環境保全を

○ 駐車場の混雑が老犬運営の大きな課題。しかし、抜本的改善策は難しい。そこで、詰込み駐車に対応している。なお、老犬の周りの道は、ご近所にとっては生活道。もとより老犬の専用道路ではない。従って次のことを厳守願いたい。

- ・職員や駐車場係の指示に従う。
- ・公道で、対向車線を塞ぐ停車待機をしない。
- ・一般車両・歩行者・自転車優先走行。

○ その学校の校内秩序の具合は、校庭にゴミが落ちているかどうかで推し量ることが出来る。高齢者の学校の老犬だから、個包装の飴が落ちていることがある。

中味の入った飴の包は、間違ってもポケットなどからこぼれ落ちたもの。しかし、中味の無い包は、校庭をゴミ箱と間違えているのだろうか。煙草の吸殻も2年ぶりに落ちていた。学習の場としての校内秩序と環境保全の行き届いた老犬でありたい。
(文責 学長)



《人知れずトイレに お花が》

順調に新年度をスタート

学生会 会長 伊藤 清人

4月7日(水)

1 入学式

リーデンローズ大ホールに羽田市長・担当の局部長のご出席、小川市議会議員・柳井市老連会長・池口元老大学長をはじめとする多くの来賓・講師のご臨席をいただき、熱心な老大学生 1,800 人が出席して盛大に開催された。



学長は式辞で、「進んで学習に取り組み、友情を育み、健やかに・穏やかに・和やかに学生生活を過ごしましょう」と呼びかけられ、学生代表の田嶋紀美子さん（研・仮名2組）が、「老大の伝統を守り、学習の成果を地域社会の発展に役立てたい」と宣誓された。

今年度は、抹茶・英会話・カラオケの3教科が新設されて全部で30教科の中から選択できるようになり、減少傾向にあった学生数は、2,693人（4月1日現在）で2年前の水準に回復。

—昨年度の創立40周年を経て修了者86,000人を数える老大だ。健康に留意し希望を胸に、創立50周年に向かいたいものである。

4月28日(火)

2 学級委員長研修会

4月28日の午前、90人中84人の学級委員長が出席して開催され、学長から、「老人大学と高齢社会と学級委員長の役割」と題して次のような講話があった。



まず、老大を支える仕組みを「福山市・市老連・講師・ご近所の理解そして、老大学生あつての」老大と話された。

次に、「今や高齢者は社会の多数者で、社会への影響力が大。豊富な人生経験を活かし若い世代の模範に。体力や免疫力の衰えの自覚と対策が重要」と。

学級委員長の役割については、「学生と事務室を繋ぐ要。高齢者の在り方と老大の役割の率先者」であることが望まれるということだった。

3 「アンチエイジング」

続いては、「加齢に抗う」をテーマに小坂健三先生（コーラス科1組講師）の健康講座。この日は、先生の趣味の一つのサイドカーで出勤。貴重な年代物のカバンを提げて登壇。



「アンチエイジングには、声を出すこと・趣味をもつこと・色々なことに興味を持つことが大切」とカバンからキセル・矢立（昔の携帯用筆記用具）・自身作成の能面などを次々に取り出しながら楽しく面白く語られた。

後半では、水戸黄門の主題歌「人生楽ありゃ、苦もあるさ」を唄い、そのメロデーで唱歌「どんぐりころころ」と「お雛様」を皆で斉唱。終わりは、先生の18番「風雪流れ旅」の尺八演奏で締めくくられた。

4 自主クラブ正副部長会

この日の午後、全クラブから30人が出席。学生会の二階堂部長の司会で、学長と学生会長の挨拶のあと、担当の木村事務局職員から、次の事項の説明がなされた。

- ① クラブは学生の自主活動
 - ② 活動中の傷害保障の対象
 - ③ 活動日とその時間帯
 - ④ 鍵の管理
 - ⑤ 緊急時の対応
 - ⑥ 部員数・役員名・大会実施及び事故の報告方法
 - ⑦ 弁当空などの持ち帰り・ゴミの選別・使用教室の原状復帰・欠席届などクラブ内での連絡体制
- なお、今年度の部員数は6月1日現在、次のとおり。

音楽ダンス 154 ゲートボール 19 ペタンク 25 囲碁将棋 67 卓球 137 写真とPC 40 ボランティア 44

5月8日(金)

5 第1回運営委員会

この日の午前、運営委員長に新しく柳井市老連会長を迎えるなどして、記念館2階会議室で開催。運営委員は、市老連正副会長 市役所の担当部課長 老大学長 学生会正副会長 講師代表の計17人。

- ① 昨年度の事業及び運営費決算の報告
- ② 今年度の老大の概要と課題及び事業計画と運営費予算

2つの議案は、いずれも異議なく承認された。

6 第1回事務懇談会

この日の午後、学生会本部役員など（正副会長・会計・監査・各部の正副部長）21人と事務室6人との意見交換が行われた。

特に10月開催の学生祭の展示パネル不足と駐車場の確保及び学生数が減少している教養科の役割分担の軽減策が課題となり、引き続き協議していくこととなった。

5月28日(木)

7 学生会常任委員会

今年度の第1回を、常任委員51人が出席して講堂で開催。金高照幸（研・民謡1組）が議長。

今年度の会長選出は、推薦委員会を設けて選考され、「引き続き伊藤清人氏を推薦する」との案が満場一致で承認された。

次に常任委員の各部（3部）への所属案と正副部長案が提案され、満場一致で承認。

その後、今年度の全体と総務・文芸・保健体育の各部の事業計画と予算案が審議され、質疑応答を経て満場一致で採択された。

8 学生会定例総会

午前の常任委員会に引き続いてさらに代議員が加わり84人で開催。

会長から副会長・会計・監査の推薦が行われ、また、常任委員の各部所属と正副部長案が提案され、いずれも満場一致で承認。

さらに、常任委員会で事前審議された今年度の事業計画と予算の審議がなされ、幾つかの質疑があり、賛成多数で承認された。（文責 学生会副会長 若林 宏治）

第45期 学生会 本部役員・各部正副部長

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	伊藤 清人	普・古典1組	総務部		
副会長	若林 宏治	普・謡曲	部長	二階堂三郎	普・教養1組
副会長	田嶋紀美子	普・仮名2組	副部長	小林 誠造	普・仮名1組
副会長	日野 孝子	普・カラオケ	副部長	伊藤 光枝	普・詩吟1組
会計	岡原 克行	普・PC4組	文芸部		
会計	荻原 賢士	普・日本画	部長	坂本 雄俊	研・日本画
監査	伊藤 義昌	普・抹茶	副部長	田辺 義雄	研・墨彩画
監査	赤木 豊樹	普・抹茶	副部長	前田 悦子	研・自然佳風
監査	寺岡 弘	普・カラオケ	保健体育部		
			部長	鈴木 新助	普・教養5組
			副部長	橋本 博則	研・漢字2組
			副部長	開原 益江	研・仮名2組



訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

4月19日（普）PC2組 石川 都月 75歳（伊勢丘） 5月28日（普）コーラス2組 森 説子 87歳（道三町）